



保健室だより 9月号

2025



看護師在室予定 黄色：在室 白色：不在

日	月	火	水	木	金	土
	1 9:00-16:00	2	3 9:00-16:00	4	5 9:00-16:00	6
7	8 9:00-16:00	9	10 9:00-16:00	11 9:00-16:00	12 9:00-16:00	13
14	15	16	17 9:00-16:00	18 9:00-16:00	19 9:00-16:00	20
21	22 9:00-16:00	23	24 9:00-16:00	25 9:00-16:00	26 9:00-16:00	27
28	29 9:00-16:00	30				

令和7年度教職員定期健康診断・特殊健康診断

8月に受診されていない方は、下記にある
9月実施日で必ず受診してください。

金沢八景キャンパス：9/16

附属病院：9/29.30

センター病院：9/22.25.26



9月9日は救急の日です。いざという時に慌てずに応急手当ができるように、対応を確認しておきましょう。

～鶴見キャンパスで発生があったケガ～

■切り傷・擦り傷

【発生状況】検体を切っている時に自分の指を切ってしまった。自転車で通学途中、転倒してしまった。

【対応】傷口を流水で5分以上洗う。→清潔なガーゼなどで抑えて止血する。→ガーゼなどを当てて保護する。

【受診の目安】傷口が開いている、傷の範囲が広い深い。頭部や顔にケガをしている。

■火傷

【発生状況】オートクレーブの蒸気に触れてしまった。ポットからお湯を注ぐときに自分にこぼしてしまった。
レンジで温めた物をとる時、熱いところを触ってしまった。

【対応】患部を流水で5～15分冷却する。冷やすことで、やけどの進行を防ぎ、痛みを軽減させることができる。氷や保冷剤等を使用するときは、ハンカチ等でつつみ直接当たらないようにする。
水疱はつぶさない。

【受診の目安】火傷の範囲が広い。水疱が生じている。皮膚が白や黒に変色している。

■打撲・ねんざ

【発生状況】脚を家具にぶつけてしまった。

【対応】RICEを実践し痛みや腫れを最小限にする。

Rest安静：患部を動かさない。Ice冷却：氷や保冷剤などで患部を冷やす。ケガをして6時間くらいまで行う。凍傷になる恐れがあるので1～2時間毎に15分ほど冷やす。Compression圧迫：弾性のある包帯やテープを巻いて、適度に圧迫する。Elevation挙上：患部を心臓より高へ持ち上げる。

【受診の目安】関節が変形している。腫れや痛みが強い。

<鶴見キャンパスのどこにあるが知っていますか？>

◆ガーゼ・絆創膏⇒講義棟1階保健室 各研究室の救急箱（設置場所、中身を確認しておきましょう）

◆氷⇒研究棟2～5階廊下に設置されている製氷機

◆シャワー⇒研究棟2階更衣室（有害物質に汚染された時に洗い流すための緊急シャワーは研究棟各階廊下）

◆AED（自動体外式除細動器）⇒1階エントラスト

参考：「湘南ERが教える 大切な人を守るための応急手当」KADOKAWA